



リップ ローカル インフォメーション ペーパー  
L I P (Local Information Paper) とは……

ひらかたしめんはつ ふくし きょういく ぶんか かんきょう  
枚方市民発の、福祉・教育・文化・環境・ボランティアなどの

じょうほう けいさい ちいきみつちやくがたじょうほうし  
情報を掲載する地域密着型情報紙をめざします。

2014年12月号



笑って元気♪ 笑いヨガ  
(ラ テールにて)



- ✦ 言いたい放題! アッキー28号 (6) 「保育部ももぐみ」
- ✦ 「笑いヨガ」やってみま笑(しょう)! (^\_^)! ♪
- ✦ 宮崎隆太郎さん遺作 異端五行歌「子ども」  
追悼五行歌
- ✦ 今月の五行歌
- ✦ LIP編集局が地域貢献団体として表彰されました!
- ✦ イベント紹介 ✦ 編集局より/LIP配布場所/会計報告

「LIP編集局」 <http://www.love-dugong.net/lip/>

連絡先

メールアドレス: lip@love-dugong.net

TEL: 070-5653-6913 (18時以降) FAX: 020-4665-8668

郵便振替口座 00920-8-120259 (LIP編集局)

「保育部ももぐみ」という一時保育の活動に最近参加するようになった。保護者が講演会などに参加する間、子ども（年齢制限なし）を預かり保育する。私が会員になっている、公益社団法人・子ども情報研究センターの行う活動の一環である。

実は、私はとても臆病者だ。何かやりたいうことがあっても、「はいー」とすぐさま手を挙げる事ができない。保育の活動にはとても興味があつたのだけれど、自分でできるだろうか? そう思っていたところに、「誰でもできるわ。一緒にやりましょうー!」と言われて、えいやっ!と飛び込んだ。

一時保育の活動は、無償のボランティアではなく、活動費がもらえるのがありがたい。大阪市内での保育が多いのだけれど、交通費も支給されるので、休日の活動にも家族に大手を振って出ていくことができる。とはいえ、本当にちゃんとできるだろうか? はじめて活動に入った日に、そんな不安はふわっと溶けた。子どもの気持ちに寄り添って、危険がないように注意しながら、ゆったりと見守る。「子どもと一緒にいることが大切」「寄り添ってともに生きる」いつも聞いている団体の精神が生きている、そんな保育だと感じた。保育者自身も気持ちよく過ごせる。

はじめてお母さんから離れるという一歳数か月の男の子を預かる時、「かなり泣くかもしれないよ」と不安そうなお母さんに、「大丈夫ですよ」とリーダーが答えていた。「泣くのも大切な自己主張。しっかり泣か

言いたい放題! アッキー-28号 (6) 保育部ももぐみ

せてあげるから、大丈夫。安心して、お母さんは講座を受けに行ってくださいね」。積み木やボールのある部屋で最初お母さんと一緒にここにこしていた子どもは、お母さんが部屋を出ていくと、大泣き。(お母さん出て行って、悲しいよね)。心の中で声をかけ、抱っこしてあやすが、そんなことでだまされるかというように、身をよじって泣く。「お母さん、二時間したら、また帰って来るよ。こっちのお部屋に入ろう。遊び道具もいっぱいあるし。……あー、わかった。入口のここには、このままいるのね」

大きな声で泣いて、自分の意志を主張すると行動すれば、(このひとは、わたしの言うことをきいてくれる……。泣きながらもそう思ってくれるようだ。抱っこしている腕に、信頼の気持ちがおわつと伝わってくる。だんだん涙がおさまってくると、他の子どもたちのことが気になってきて、まだ少し泣きながら、他の子らが遊んでいる方をちらりと見たりする。それがとてもかわいい。

一時保育に参加したのはまだ数回だけれど、そのたびに違う子どもたちと出会い、新しい感動がある。ある時は、動きの激しい男の子が来た。保育の部屋からいきなり走って出て行ったけれど、まかしといて! とても多動な子どもを私は育ててきたので、勤所はわかっている。「そっちはダメ。ミニまではオーケーよ」。わかりやすく伝え、建物の中を一緒に少し歩いていると、やがて納得して彼は部屋に戻り、その後は落ち着

いてみんなと一緒に遊んでいた。我が子と格闘してきた日々もまんざら無駄ではなかったなあ……。そんな風に思った。

二時間から半日、長くて一日の保育は、一期一会で、その時限り。けれどその場では、特に赤ちゃんの場合など一対一で、密な関係を結ぶことになる。まだあまりしゃべることのできない小さな子ども、ゆっくり話しかけると、うなずいたり首を横に振ったりして、ちゃんと返事をしてくれる。(イヤ!) 身をのけぞって全身で拒否を表す赤ちゃんも。なんてしつかり自分の意志を伝えてくるのだろうか……。感動する。

私には二人の子がいるが、一人は自閉症、もう一人の子も発達に課題があり、「この月齢では、こういう行動をして、こういう風に育っていく」ということを実感することがなかった。ところが今保育の活動で、さまざま年齢の子どもたちに接し、子どもの発達という目をの当たりに見ている。そのことに、なんともいえない感動がある。

「保育部ももぐみ」で活動するようになったのは、神さまのやさしいはからいであつたのだろうか。そんな気がしている。

(著者プロフィール) 心に抱く言葉は、「人生の勝利者になる」。現実には厳しいけれど、地を這うように、一歩ずつ。はるか高みをめざします。



毎月一度金曜午後、枚方市西禁野のコミュニティーカフェ「ラ テール」の店内では、笑いヨガのレッスンの明るい大きな笑い声が響きます。「笑いは最高の良薬です。笑うと、ストレス軽減、若返り、認知症予防など、身体の免疫力をあげるのによいのですよ」。指導してくれるのは、笑いヨガ・ティーチャーの杉永祐子さん。1995年インドの内科医カタリヤさんが考え出したという「笑いヨガ」について、簡単な説明を聞いて後、エクササイズに入りました。

まずは、両手の指の爪を二つ合わせてこすること



## 笑って元気、ホッ♪ ホッ♪ ハハハ♪ しあわせに♪♪ 「笑いヨガ」やってみま笑(しょう)!(^^)!

から。「育毛法の効果もあります。一日2～3回やるといい。あたたかくなってきますよ～」。続いて、首を左右に軽く振ったり、頭や耳、首から肩を、指で、とんとん叩いてほぐしていきます。

水分補給で休憩を取ると、「ホッ！ホッ！ハッ！ハッ！」と声を出して笑いながら、「ホホハハダンス」。「息を吐いて～、吸って～、太もも叩いて、ははははは～！」「肛門をきゅっと締めるとお腹が元気になり、肩の力が抜けますよ～」と杉永さん。声を出しながらの「あいうえお笑い」、手を上下に動かしての「アロハ笑い」、空想の「笑いクリーム」を身体に塗って全身が笑い出してしまうなど、イメージを使っただけの楽しい動作を次々に行うと、身体がほかほかとあたたかくなってきます。「健康と喜びが、ここから広がっていきますように！」最後に、

参加者全員手をつなぎ、ハミングして、笑いヨガのレッスンを終えました。その後、好みの飲み物を注文してのティータイム。自己紹介と近況報告などをして、参加者皆で交流しました。

指導者の杉永さんは笑顔がすてきな人に憧れ、笑いヨガを学び始めたそうです。笑いヨガの活動を続けているうちに、共に活動するリーダーが育ち、デイサービスに呼ばれて講習をしたり、青空教室「笑いヨガ」(下記参照)など、活動の場が広がっています。

「ラ テール」での笑いヨガは、毎月原則第4金曜日午後2時から。午後3時15分まで笑いヨガ、その後4時頃までティータイム。(但し、12月は第3金曜の19日。都合により変更の可能性があります)参加費は、ワンドリンク付きで800円です。

✍ LIP編集局 豊高明枝

### <青空教室、笑って元気 笑いヨガ>

笑いの健康体操です。

自然の中でココロとカラダを おもいきり解放しま笑

○春日公園 (枚方市高田バス停前)

毎月第一火曜日 16時～17時

○意賀美神社横展望広場 (枚方市駅から徒歩5分)

毎月第三火曜日 16時～17時

いずれも、参加費 ¥100円、雨天中止です。

問い合わせ先：杉永祐子 TEL/FAX 072-853-2771

Eメール suginaga5730@yahoo.co.jp

コミュニティーカフェ「ラ テール」(電話 072-848-0418 枚方市西禁野 1-3-27 枚方市駅東口より徒歩7分、禁野口バス停前)

「サークル活動や各種教室、趣味の写真展示などに、気軽にご利用ください」とお店のお母さん。お店の前には、LIP最新号を置いてあります(開店時のみ)。

高槻 梅田 和子

晩年の「市井の人」風自然体も  
又テキと思つたけれど  
最後は教育者としてきつりと締あられた。  
旅立られた宮崎隆太郎さんに  
万感をこめて拍手を

あれは遺言だったのか  
教育への思いを二十首の五行歌にまとめられた。  
書道展、作品もその年の一首  
を、黙つて去る逝かれた宮崎さんほ  
生き方も死に方も立派過ぎる

クまに入院という不便の返事はあしそびれていた。  
書道展の案内状も頂いたので  
その感想も添えようと思つて  
ハスコヒ書道展へ赴いた翌日  
宮崎先生は静かに旅立つてしまわれた。

早朝

鶴島さんからの電話

一寸不吉な予感か...

宮崎先生への訃報は

驚き以上に悔いばかり

「障がい児の校区保障を」  
少くも昨年で半世紀も昔。  
宮崎さんにお会いした。  
渡川で接する隣市で、あの方は  
若獅子のように精悍で頼りがいありませ。

「城も潰すことから...」  
たしかこのようなタイトルの小論文。  
宮崎さんにとつても初期のころ、  
クエビカルですばりかたで下ね、  
「そんな思いが話バシカつたのに、

私の五行歌は  
宮崎先生に勧められ  
斗病中、先生と会話するたびに作りはじめたもの。  
今とあつては  
送る相手もなく宙がらりん

◆障害児教育に力を尽くされた、宮崎隆太郎さんが亡くなられました。  
最晩年にご縁があり、「光竜」の筆名で、LIPに五行歌を何度か掲載さ  
せていただきました。同じく五行歌を掲載させていただいた、高槻在位  
の梅田和子さんから追悼五行歌をいただいたので、宮崎さんの遺作とど  
もに紹介させてもらいます。ご冥福をお祈りします。(LIP編集部)

◆有難うございました。ゆつくりおやすみください。(鶴島緋沙子)

(遺作)

異端五行歌「子ども」

光竜(宮崎隆太郎さん)

抗がん剤が増える

準無菌室で

なぜか

今どきの子どもの話が

増えていく

自分が

大事にされている

と実感できる子は

ほかの人をも

大切に

大事にされている

という実感が無いのに

生命の尊さや

相手の気持ちを考えて

と説教されてもピンとこない

自分の思いこみだけで

子どもを調教する親や

指示された方針通りに

子どもと接する教員が

子どもを大事にするわけがない

変な子

発達障害じゃない？

特別な配慮 即排除

排除される人が増えて

世の中がおかしくなっていく

変なおとなはいっぱいいる

有名人にも政治家にも

高学歴の偉いさんにも

でも

子どもの未来は分からないはず

うちの子 落ち着かないの

勉強もしない

でも習字と料理教室には喜んで行ってる

そこで生活の基本や

ものごとの手順を学んでるんやで

子どもや親と

ガチンコでぶつかる

そんな教員がいなくなり

人を傷つけるだけの人間が

増えていく

子どもや親の言い分を

しつかり聞く

そのあとで教員の考えを

ていねいに伝えて また話を聞く

こんなやりとりが人間関係の基本

気軽に声をかける

笑顔を交わしあう

目で合図する

そんなやりとりの日常があれば

叱り叱られることも跡を残さない

中学がいちばん荒れていた頃

授業ポイコッとはあたりまえ

なのにその教員の授業には

ほとんどの生徒が参加した

おだやかな教員はいつも生徒と話してた

やりとりができるのは

心に余裕があるから

学校から余裕を奪い取ったのは

もともと

やりとりができない人たち

子どもがいじめられて

不登校になった

校長や市教委に訴えたら

「こ親の仲は良いですか？」

教員ってバカばかりとほやく

無理して

学校に行かなくてもいいよ

と体よく学校から排除された人たちが

成人してからも

ずっとひきこもってる

学校は楽しいところ

どんな学校になってほしいか教えてよ

だから学校には来てね

と楽しい学校に変えようとしなかった

その罪は大きい

不登校は

心が壊れるのを防ぐ

自然な反応

と分かったように言う人は

学校を本気で変えようという志がない

五年生まで不登校で

ぶつかりあつて学校に通うようになり

中学高校は皆勤で

大学を出て公務員になった

その人が暑中見舞いをくれた

教員同士も

ぶつかりあつた

泣かれたりうらまれたりもした

そんなやりとりができた時代は

学校も教員も少しずつ変化した

かつて養護学校からも

拒否された「障害児」が

校区の学校や普通学級で

学べるようになるまでの

教員の激しいぶつかりあい

動く折り紙をいくつつか

看護士さんに渡したら

うちの子どもは喜んでたけど

認知症の患者さんには

無視されたよ

LIPが選ぶ

# 今月の五行歌

路面電車が

家々を舐めるように走る

ゆきまゆ

松虫、北畠、手塚山

懐かしい駅名続く

五十年以上ぶりの住吉さん

反対派住民が手を踏んだって 桑本明枝

手で足持って踏ましたんちやうか

賛成市民には一人しか会ったことない

計画見直し署名が積み上がるなか

新・中核市の美術館建設は進行する

出会い系殺人

ピチ

幼児誘拐

育児放棄

母に愛されず

大きくなった子供たち

## 【五行歌作品展示】

◆日時 12月6日(土) 午前12時～午後5時

7日(日) 午前10時～午後4時

◆場所 メセナひらかた会館 2階ロビー 無料

「ウイル・フェスタ 2014」の一環として行います。例年好評の「投稿コーナー」も設ける予定です。どうぞ皆様お越しください。

## LIP編集局が地域貢献団体として表彰されました!

11月15日リーガロイヤルホテル(大阪)にて、くずはロータリークラブ創立40周年記念式典が行われ、地域貢献団体として、LIP編集局が表彰されました。

くずはロータリークラブは、1974年に創立。現在会員数52名で、約110年前米国で生まれたロータリークラブの理念のもと、地域での奉仕活動を続ける団体です。少年野球や、社会福祉法人 わらしべ会への支援など、地域への貢献に加え、2011年以降は東日本大震災の被災地の支援活動にも力を入れています。

今年40周年記念事業の一環として、地域で活動している団体、個人を応援していくことになり、個人表彰の上原一恵さん(ウエハラキロク)と共に、LIP編集局も顕彰されました。(写真)

(LIP編集局 豊高明枝)



表彰された上原一恵さんとLIPのメンバー。上原さんは、写真の専門技術を活かし、東日本大震災の津波で海水に浸かった家族のアルバム写真修復の活動に、精力的に取り組んでいることで表彰されました。



10月29日京阪・樟葉駅前広場に、時計台贈呈式。くずはロータリークラブから、太陽電池時計が枚方市に寄贈されました。

# イベント・サークル・ボランティア情報

## ハンドベルクリスマスコンサート 御殿山キラ星ハンドベルクワイア

- ◆12月20日(土) 14時(開場13時30分)
- ◆メセナひらかた 2F多目的ホール
- ◆入場無料  
但し、志しの有る方はユニセフ募金をお願いします
- ◆連絡先 松本072-854-5103 FAXあり(19時以降)

## 写真展「枚方女子」vol.4

作家名：花歌  
 期間：2014年12月12日(金)～12月17日(水)  
 時間：10:00～18:00(最終日17:00)  
 会場：ふれあいホール(京阪・枚方市駅 東改札口正面奥)

地域の魅力は、地域の人々の魅力。  
 地元の素敵な女性(約30名)をご紹介します。



## ★無添加石けん商品販売のお知らせ★

12月1日(月)22日(月) バザー：枚方市役所前 10:30～  
 12月16日(火) 廃油回収：枚方市役所前 10:30～  
 ぜひ、お越しくださいませ。  
 ★2015年オリジナルカレンダー  
 「やさしいちきゅうものがたり」  
 1本 1,000円(送料無料で)販売中です!!  
 どうぞ、よろしくお願ひ致します。  
 お問い合わせ先\*障害者労働センター 072-848-0508\*

## みんなでつくる広場「ちょこっと」12月のイベント

- 12/2(火) 13時半～15時 習字サークル 100円
  - 12/3(水) 12時～16時 ミニツリー作り 200円
  - 12/6(土) 10時～12時 脳トレ 200円
  - 12/7(日) 13時半～15時半 アコーディオンライブ  
場所：楠葉野田公民館 300円
  - 12/14(日) 10時～14時 ちょこっとバザー
  - 12/15(月) 13時半～15時 はがき絵 200円
  - 12/16(火) 13時半～15時 習字サークル 100円
  - 12/17(水) 13時半～ 五行歌 100円
  - 12/19(金) 10時～12時 健康広場 200円
  - 12/20(土) 13時半～15時 絵手紙サークル200円
  - 12/21(日) 13時半～ みんなで歌おう・クリスマス誕生会  
参加費 300円(コーヒー・ケーキ付)
  - 12/24(水) 年越しそば 300円
- ★12/26～1/6まで年末年始の休みです。  
 新年1月7日(水)から開所です。  
 自転車修理は下記に電話でご相談下さい。  
 お問い合わせ 072-856-9439  
 ホームページ <http://tyokotto.justhpbs.jp/>



## 学習会「特別支援教育って、本当にうちの子にいいこととしてくれるの？」

- ◆日時：1月14日(水) 13時～15時
- ◆場所：ラポールひらかたミーティングルーム1・2
- ◆講師：石打澄枝さん(元小中学校教員/子ども家庭サポーター)
- ◆参加費：無料  
下記まで、申し込み要(当日までOK)  
c-k@love-dugong.net  
または、090-589-5635(豊高)まで
- ◆主催：放課後クラブ「チャレンジ・キッズ」

## 音楽でリフレッシュ!

～思っきり声を出して歌ってみませんか!～  
 日時：12月9日(火) 10:30～12:00  
 場所：サンプラザ生涯学習市民センター 5階視聴覚室  
 参加費：500円(初回無料)  
 申し込み・問合先 音楽でリフレッシュ! 担当：中嶋  
 TEL: 072-840-5493

**LIPは、次の場所に置かせていただいています。**

**枚方市**

- ★ 各生涯学習市民センター・図書館・メセナひらかた 3F ウィル・ひらかた NPOセンター
- ★ 枚方市ボランティアセンター [ラポールひらかた内 072-841-0181]
- ★ 北河内ボランティアセンター [磯島茶屋町 20-1-101 072-848-4166]
- ★ 子ども家庭支援センター ファミリーポードひらかた [曙堤南町 2-50-1 072-850-4400]
- ★ コミュニティカフェ ラテール [西禁野 1-3-27 禁野口バス停前 072-848-0418]
- ★ NPO法人 りりあん [長尾元町 6-39-15 lilian@kcat.zaq.ne.jp]
- ★ 婦人洋品店 シャルム [南楠葉 1丁目 2-16 ぐずは公民館向かい 072-850-1362]
- ★ 喫茶 Dik Dik [岡本町 8-17 072-846-5377]
- ★ 街かどデイハウス 藤阪愛逢 [藤阪元町 2-27-1 072-855-6978]
- ★ 泉屋 桶薬店 [楠葉並木 2-2-2 072-868-3060]
- ★ 身体障害者共同作業所 キッズ枚方コミュニケーションズ [堤町 2-1-103 072-861-6360]
- ★ 京阪総合会計事務所 [西禁野 2-4-17 第5松葉ビル 301 072-805-5252]
- ★ ソーイングの店 みなよし [香里ヶ丘 3-11-3-4 072-854-0756]
- ★ 枚方市地域包括支援センター 社協こもれび [南楠葉 1-30-1 エクセレントビル 203 号室 072-856-9177]
- ★ WAVE34(ボウリング場) [田口 4-11-8 072-848-0450]
- ★ ヘアースタジオばべば [南楠葉 2丁目 4-3 072-850-9070]
- ★ 枚方市役所(市民活動課・環境総務課・人権政策室) [大垣内町 2丁目 1-20 072-841-1221]
- ★ 枚方市役所 津田支所 [津田北町 2-25-1 072-858-1502]
- ★ (財)枚方市文化国際財団 [岡東町 8-33 市民会館内 072-843-1122]
- ★ 枚方市総合福祉センター [津田東町 2-26-1 072-858-5835]
- ★ (社)福やなぎの里 精神障害者通所授産施設 ばびるす [大字尊延寺 2200 072-859-0245]
- ★ NPO法人 パーソナルサポートひらかた [中宮山戸町 10-12-105 072-848-8825]
- ★ 自閉症療育センター Link [岡東町 24-10 アイエス枚方ビル3階 072-841-2411]
- ★ 紅茶専門店VIE [南楠葉 1-1-34 072-856-2355]
- ★ shot bar カボチャソース [枚野下島町 14-22 072-809-7676]
- ★ ポパイ商店 [山之上 2丁目 16-9 072-846-7232]
- ★ NPO法人ハートネット [村野西町 1-27 072-805-4373]
- ★ クッキー工房おれんじはうす [交北 3丁目 3-10 072-856-8378]
- ★ 陶器食器のお店 a new sprout [堤町 2-14 072-846-9550]
- ★ 雑貨/カフェ ルポ・デ・ミディ [堤町 10-12 072-843-1525]
- ★ 渦潮ペーカリー桶薬店 [町楠葉 1-30-6 072-856-5420]
- ★ 輝きプラザ「きらら」 [車塚 1-1-1]
- ★ 三代目たぐちゃん ピーコ [枚野南 2丁目 7-30 080-3785-1728]
- ★ MIKIHOUSE キャラメル [枚野南 2-9-15-105 072-857-6626]
- ★ 株式会社 丸天酒店 [枚野南 2-5-23 0120-39-7003]
- ★ Mogaloga Dining 枚方宿 [堤町 2-15 072-846-3535]
- ★ bar moonshine [宇山町 4-8 072-866-5667]
- ★ とくふうホーム [大字尊延寺 4592-24 072-858-4058]
- ★ 音楽療法スペース ウッドヴィレッジ [枚野下島町 9-12 070-857-3540]
- ★ みんなでつくる広場「ちよこっと」 [楠葉野田 2-30-8 072-856-9439]
- ★ スパイレイ枚方南 [津田山手 1丁目 24-1 072-808-4126]
- ★ やすらぎの丘霊苑 [大字尊延寺 4588 番 4 072-896-1212]
- ★ 苺のいえ [甲斐田町 5番 25号 ウエストヒルズ 102号 072-805-2660]
- ★ ちいさいまいくえん みんなの里 [楠葉並木 2-28-4 072-845-6814]
- ★ 韓国茶が楽しめるカフェ「Cafe Cajjo」 [西禁野 2-8-3 072-848-8481]

**そのほか**

- ★ フレッシュペーカリー ラッキー [寝屋川市早子町 18-1 072-821-0413]
- ★ ヘアサロンおおまち [交野市私部 3-17-2 072-891-5024 (予約優先)]
- ★ えんどう村作業所 [交野市大野が原町 2丁目 14-20 072-893-4890]
- ★ 小規模通所授産施設 ミルキーウェイ [交野市天野が原町 2丁目 14-20]
- ★ 交野市役所内メールネット [交野市私部 1丁目 1-1]
- ★ 大阪府衛生会附属診療所 [高槻市奈佐原 955 072-696-3351]
- ★ 宇治田原社会福祉事務所 [綴喜郡宇治田原町荒木天皇 2 0774-88-2394]
- ★ むく福祉会 ワークホーム れっつ [綴喜郡宇治田原町費田戸 38-1 0774-88-5846]
- ★ ベビーフェイスプラネット松井山手 [八幡市欽明台北1 ソフィアモール内 075-982-3271]
- ★ 「月桃の花」歌劇団 十三スタジオ [大阪市淀川区木川西 3-4-20 2F 06-6885-8475]
- ★ 西宮男女共同参画センター ウェーブ [西宮市高松町 4-8 0798-64-9495]
- ★ ふらっとねやがわ [寝屋川市香里南之町 16 番 15 号 JAビル香里 4F 072-832-5580]
- ★ 大東市生涯学習センター アクロス [大東市末広町 1-301 072-869-6505]
- ★ フェルデンハウスの北斗星 [寝屋川市田井町 5-26 070-5435-1965]
- ★ 大阪市立青少年センター KOKOPLAZA [大阪市東淀川区東中島 1-13-13 06-6370-5421]

応援よろしくお願ひします!

**LIP 応援団**

LIPはみなさんの寄付や少額の助成金など極少予算と、印刷・配布などのボランティアで成り立っています。応援よろしくお願ひします!

**LIP 会計報告 (前号以降)**

金額(円)	内容
21,379	前号から繰り越し
1,000	広告代
▼420	郵送代
▼108	文具代
▼540	取材交通費
▼500	11月ロッカー代
▼4,250	11月号紙代 印刷代
16,561	計(次号へ繰り越し)

■12月6日(土・正午～午後5時)、7日(日・午前10時～午後4時)、メセナひらかた会館の「ウィル・フェスタ 2014」に参加、二階ロビーでLIPのバックナンバー等の展示を行います。6日は編集局のメンバーも会場にいますので、遊びに来てくださいね～♪

会館ホールでは、6日はジャズと朗読のコンサート、7日は映画「いろどり」が上映されます。

■LIPは市民が伝えたいことを書き、市民が印刷し、市民が配布する地域密着型情報紙です。いつでも原稿やボランティアを募集しています♪

イラスト P. 2 よし美  
表紙、P. 7: 平井由恵

**コミュニティ カフェ  
ラテール**

**美味しい紅茶と珈琲の店**



枚方市西禁野 1-3-27 京阪バス禁野口バス停前  
(アカカベ向かい) TEL:072-848-0418  
新アドレス <http://www.eonet.ne.jp/~la-terre>



「枚方市民にだけ」  
読んでほしい情報サイト

枚方つーしん

検索